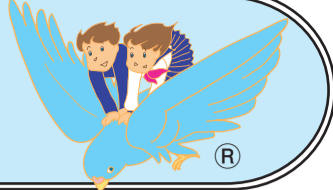


# 君とつばさ



令和4年10月10日  
 発行・公益財団法人 交通遺児育英会  
 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-6-1  
 (電話) 03(3556)1789  
 (HP) https://www.kotsujii.com

©交通遺児育英会

## コロナ5回目支援を決定

### 感染第7波受け一律10万円

交通遺児育英会は9月21日に開いた今年度の第1回臨時理事会で、コロナ感染第7波を受け、追加の支援金給付を決めた。9月1日時点の当会奨学生を対象に、10月以降一律10万円を支給する。総額約9000万円の給付を見込んでいる。コロナ感染拡大に対応した当会の支援金給付は2020年6月以降、5回目。一人当たりの最大給付額は計60万円になる。オミクロン株による感染第7波は、今夏に拡大傾向を強め、8月19日に全国で過去最多となる26万人余りの感染者が報告された。9月以降、感染状況は減少傾向にあるとみられるが、厚労省の専門家組織は第8波の到来を懸念するなど終息の見通しは立っていない。さらに新たな変異型ウイルスの流入や、今冬のインフルエンザとの同時流行を警戒する見方も出ている。

また、当会が20年に実施した「交通遺児家庭の生活実態調査」によれば、奨学生世帯の平均収入は年額376万円で全国平均の552万円(19年「厚労省国民生活基礎調査」)を大きく下回る。このため、奨学生家庭からコロナの感染状況に応じて、何らかの追加救済措置を求める声が寄せられていた。

加えて直近では、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化や円安などを背景とした物価の上昇が家計を直撃しており、こうした家計環境の悪化を踏まえ、当会は5回目の支援を決めた。

5回目のコロナ追加支援を決めた今年度の第1回臨時理事会

## 「柳投手、ありがとう」

### 公式戦招待 初年度日程を終了



柳投手のユニホームとタオルを手に応援(8月28日、バンテリンドームナゴヤで)

交通遺児育英会奨学生OBで、中日ドラゴンズの柳裕也投手が交通事故の被害家族をプロ野球公式戦に招待する「柳裕也招待プロジェクト」が、8月28日の阪神戦で初年度の日程を終えた。

4月24日の巨人戦を皮切りに計5試合に招待。14組41人がバンテリンドームナゴヤ(名古屋)で熱い声援を送った。プロジェクトは当会広報紙による柳投手へのインタビュー(22年1月1日号掲載)を機に実現。独立行政法人自動車事故対策機構(ナスバ)と当会が協力している。

この日は岐阜、静岡の2家族計7人が観戦に訪れ、試合後は客席から降りて散策できる「グラウンドウォーク」を楽しんだ。佐藤竜雲君(小5)・柏羽君(小3)兄弟は「柳投手は」かっこよかった。ありがとう、笠原敏輝君(小2)・汰輝君(年中組)兄弟は「ドラゴンズファンになった」と目を輝かせていた。試合は先発した柳投手が6回を無失点に抑え、勝利投手となった。



柳裕也投手 ©中日ドラゴンズ

「活力」になれば嬉しい  
 今後も試合招待続ける

今シーズンはコロナ禍での開催となり、いろいろと制限がある中で14組41名の方が試合観戦をすることができたこと、関係者の皆さんにとっても感謝しております。

ドラゴンズの選手たちのプレーを見ていただき、同じ境遇の子どもたちが少しでも「がんばる」活力になったのであれば、私自身とても嬉しく思います。

今後この活動を続けていき、少しでも子どもたちへ貢献できればと思います。

## 心塾東京寮の解体完了 新寮着工へ安全祈願祭



2024年に新施設へ建て替わる心塾東京寮(東京都日野市)の解体工事が9月末に完了した。10月から始まる新寮の着工を前に、9月28日には市内の若宮神社で安全祈願祭が執り行われ、石橋健一理事長、心塾塾長の土肥寿員専務理事らが出席。工事の安全無事を祈願した。

新寮は23年末に竣工予定で、24年春から新たに塾生を迎え入れる。バリアフリー化をはじめ設備・機能を一新し、大規模災害時には当会のBCP(事業継続)拠点を兼ねる。(2面に関連記事)

既存施設の解体工事を終えた心塾東京寮

## 無料出張講演に反響続々

3年ぶりに再開した交通遺児育英会のDVDを活用した無料出張講演に、参加者から思い思いの感想が寄せられている。

6月の神奈中バス労働組合連合会(神奈川県)を皮切りに、7月には一般社団法人奈良県指定自動車学校協会(奈良県)でも行われた。神奈川県

場では夫を失った中本悦子さん、父を亡くした元奨学生・柳田萌香さんのDVDを上演。奈良会場では、柳田さんのDVD講演に加え、「三重県交通遺児を励ます会」会長の安田厚子さんが出張講演した。

両会場とも聴講者はバス運転手、教習所教官ら

交通安全の知識と実務経験を積んだプロフェッショナル。アンケートには交通安全で人生が一変した遺族の訴えに共感や交通安全への決意などを綴った感想が寄せられた。

講演を聴いた交通安全のプロはどんな思いを抱いたのか、一部をご紹介します。(2・3面に続く)

## 奨学生募集集中

奨学生OBの中日ドラゴンズ・柳裕也投手が交通遺児らを試合観戦に招待するプロジェクトが終了した。スタジアムで見るとプロの技は迫力十分。企画の滑り出しは上々のようだ。ところが近年、野球人気低迷を危惧する声も絶えないという。例えば日本高校野球連盟(高野連)の統計では、全国の野球部員は13万1259人(5月末現在)。ピークの2014年から3万9千人以上減った。高野連は普及啓発に乗り出しているものの、道のりは決して平坦ではない。今年も、ニユースで「ショーハイ」を見ない日はない。洋の東西を問わず、野球には人を夢中にさせる力がある。▼小紙のインタビューで、柳投手は「試合に勝って周りの人が喜んでくれるのが何より嬉しい」と語っている。「すごい楽しかった」「かっこよかった」「自分もうまくやりたい」。試合後、子どもたちは興奮気味だった。間近に見たマウンド上の雄姿は、子どもたちの野球熱を自覚させる起爆剤になったはずだ。

新東京寮

桜並木、ヒポクラテスの木：心塾の伝統と歴史そのままに

解体が始まった居住棟（4月）

前庭周辺（同）



心塾の新東京寮建設が今秋以降、本格化する。4月から始まった旧施設解体工事(写真①)は順調に進み、9月末に終了した。来年末には新寮が竣工する予定(写真②は完成予想図)。1978(昭和53)年創設の心塾の伝統と歴史を伝えるシンボル群は、そのまま継承される。正門から続く桜並木をはじめ、当会常任理事を務めた緒方富雄・東京大名誉教授(故人)寄贈の「ヒポクラテスの木(スズカケ)」、緒方氏の揮毫による「心塾」銘板などが新寮に引き継がれる。

神奈川会場

想像を絶する辛い体験談でした。いつ自分の身に起こるかも、起こってしまうかもしれないのだというのを忘れずに、日々運転業務をしようと思っただけ。事故は突然起きて、周りの人々を含めて人生を一変させてしまふ。営業所の全員が受講した方がよいです。

◇

子を持つ母として事故を乗り越えていく大変さを感じた。精神的に辛く苦しいことも多かったと思います。周囲に支えられたこともたくさんあったと思います。

◇

事故による悲劇はつと続くので、毎日ハンドルを握る私も改めて心を

引き締め、油断することのないようにしたい。

◇

(中本悦子さんのDV D講演で)事故を起こした人が早く連絡していただければ、助かったかもしれない。この言葉を聞いて涙が出てきました。

◇

「いつものこと」の一つがとてつもない業務ですが、「事故を起こさないように」と改めて思いました。

◇

交通事故は遭った当人でなければ、その苦しみはわかりません。ただただ、事故の加害者、また被害者にならないようにしたいと思う。

◇

バスのお客様の中にも通学途中の子もたちが



神奈川県厚木市で(6月6日)

「7・13」北海道飲酒運転根絶の日 決起大会に参加

交通遺児育英会は7月13日、札幌市で開かれた「飲酒運転根絶の日」決起大会(交通安全対策七者連絡会議北海道、道教委、道警、札幌市、公益社団法人北海道交通安全推進委員会、一般財団法人北海道交通安全協会、一般社団法人北海道安全運転管理者協会)主催)に参加。石橋健一理事長ら、飲酒運転の撲滅や交通安全の啓発活動などについて主催者側と意見交換するなどした。

北海道では2014年7月13日、小樽市内で飲酒運転によるひき逃げで海水浴に来ていた女性3人が死亡、1人が重傷を負った。さらに翌15年6月には、砂川市内で飲酒運転の暴走車が家族連れが乗った車に衝突。乗車中の家族5人のうち4人が死亡する事故が起きた。重大事故の発生を受けて北海道では同年12月、「北海道飲酒運転の根絶に関する条例」が施行され、7月13日を「飲酒運転根絶の日」に定めた。

大会では、鈴木直道知事、扇澤昭宏・道警本部長(当時)らがあいさつ。基調講演に続いて、札幌山の手高校演劇部の生徒らが道庁と共同制作した創作劇「失われた未来」を披露、演劇を通じて飲酒運転の根絶を訴えた。

病児保育士へ！小学生の時から変わらぬ夢を追う

3年 山本 詩音 私は小学生の時から変わらない夢があります。それは、体調を崩して保育園などに行けなくなった乳幼児を保育する病児保育士です。たまたま病児保育士をテーマにしたドラマを見て、魅力を感じたのがきっかけです。近年は働く女性が増え、少しでも子育て中の女性が仕事をしやすい環境を整えていきたいと考えています。

私が幼稚園に通っていた頃、朝に熱が出てしまった。母に1日面倒を見てもらったことがありました。そうすると母は仕事を休むことになり、仕事場にも迷惑をかけてしまいました。このような時に風邪をひいてしまった子を預けることができるのが病児保育です。誰か知り合いに預けるだけでは、容体が急変した時に対応することができません。しかし、看護の知識がある人たちに子どもの世話をしてもらうことで、保護者も安心して仕事に行くことができます。私は保育園に行けなくなった乳幼児やその保護者の助けになりたいと思います。

この目標を実現するために、さまざまな病状に対応することができるよう勉強しています。また、さまざまな病状に対応するために、看護の知識を身につける必要はあります。そのためは大学で人々の健康ニーズに対応した看護について学びたいです。そして、働く女性が生活しやすい社会の手助けをしたいです。(静岡県)

先生に教わった「継続」の大切さ 高校で得た収穫 2年 松本 諒馬 高校生になり、時間が過ぎるのがとても早く感じ、一日一日をもっと大切にしたいといけません。そして、感じていきます。そこでこの1年を振り返ってみると、大きな収穫があった年でした。

「芸術の価値とは」 ロックバンドのアルバムに共感 2年 赤岩 晃 私は最近、日本の2人組ロックバンド「ヨルシカ」の「盗作」というコンセプトアルバムを買いました。主人公は既存の楽曲を組み替えて作曲をする人、いわゆる「音楽泥棒」です。このアルバムにはベートーベンの「月光」などクラシック作品が引用された曲なども収録されていて、男が音楽泥棒になった動機や、その男の生涯が記された小説も付属しています。この作品を通して語られるのは、「芸術の価値はどこにあるのか」という問いです。

男は国際祭典のメインテーマの作曲を依頼されるほどの名声を得ました。けれど、それらの曲は街から漏れ聞こえる音をレコーダーに録音して周到に組み替え、時にはそのまま引用して組み上げたもの。そんな彼は「パッパ」の時代で作曲は終わっている、とどこぞの誰かが囁いたそうだが、その通りだとすら思う。「たった十二音階のメロ

高校生の声

次に学校生活では、先生に「継続」の大切さを学びました。何か一つのことを毎日続けることによって、大きなものを作ることができることを教わりました。僕は毎日筋肉トレーニングをしようと思っただけで、現在も続けています。続けていくうちに少しずつ体が変わっているのを感じています。中学では取れなかった「5」の評価が、高校に入ってから取れるようになってきました。

2年 橋本 淳司 私は高校で頑張っていたことが二つあります。一つは勉強です。中学の時は勉強はあまり得意ではありませんでした。高校入学後は大学に進むための勉強が必要だと決めたので、進みたいと決めた時に備えて勉強を頑張っています。中学では取れなかった「5」の評価が、高校に入ってから取れるようになってきました。

2年 橋本 淳司 私は高校で頑張っていたことが二つあります。一つは勉強です。中学の時は勉強はあまり得意ではありませんでした。高校入学後は大学に進むための勉強が必要だと決めたので、進みたいと決めた時に備えて勉強を頑張っています。中学では取れなかった「5」の評価が、高校に入ってから取れるようになってきました。

2年 橋本 淳司 私は高校で頑張っていたことが二つあります。一つは勉強です。中学の時は勉強はあまり得意ではありませんでした。高校入学後は大学に進むための勉強が必要だと決めたので、進みたいと決めた時に備えて勉強を頑張っています。中学では取れなかった「5」の評価が、高校に入ってから取れるようになってきました。

2年 橋本 淳司 私は高校で頑張っていたことが二つあります。一つは勉強です。中学の時は勉強はあまり得意ではありませんでした。高校入学後は大学に進むための勉強が必要だと決めたので、進みたいと決めた時に備えて勉強を頑張っています。中学では取れなかった「5」の評価が、高校に入ってから取れるようになってきました。

学校生活での目標は、勉強で得意な教科の点数を上げて、苦手な教科は平均までもっていくことです。苦手なことを得意にするのは難しいので、この目標を立てました。目標を立てることは簡単ですが、実行に移すまでが難しいので、しっかりと計画を立てて実行していきたいと思っています。(福岡県)

勉強も部活動も先輩たちのように結果残したい 2年 橋本 淳司 私は高校で頑張っていたことが二つあります。一つは勉強です。中学の時は勉強はあまり得意ではありませんでした。高校入学後は大学に進むための勉強が必要だと決めたので、進みたいと決めた時に備えて勉強を頑張っています。中学では取れなかった「5」の評価が、高校に入ってから取れるようになってきました。

2年 橋本 淳司 私は高校で頑張っていたことが二つあります。一つは勉強です。中学の時は勉強はあまり得意ではありませんでした。高校入学後は大学に進むための勉強が必要だと決めたので、進みたいと決めた時に備えて勉強を頑張っています。中学では取れなかった「5」の評価が、高校に入ってから取れるようになってきました。

2年 橋本 淳司 私は高校で頑張っていたことが二つあります。一つは勉強です。中学の時は勉強はあまり得意ではありませんでした。高校入学後は大学に進むための勉強が必要だと決めたので、進みたいと決めた時に備えて勉強を頑張っています。中学では取れなかった「5」の評価が、高校に入ってから取れるようになってきました。

2年 橋本 淳司 私は高校で頑張っていたことが二つあります。一つは勉強です。中学の時は勉強はあまり得意ではありませんでした。高校入学後は大学に進むための勉強が必要だと決めたので、進みたいと決めた時に備えて勉強を頑張っています。中学では取れなかった「5」の評価が、高校に入ってから取れるようになってきました。

鹿兒島県)

### 奈良会場

教習では加害者にならないよう話をしなさい。被害者の立場やその後の人生の苦悩などあまり考えていなかったように思う。今後は被害者の立場、「ハンドルの重みは命の重み」であることについても伝えていきたい。こうした遺族の話を、新規免許取得者や更新時の講習などで聴く機会があればいいと思う。

心に響く、心に訴える内容だった。少し運転に慣れてきたドライバー、違反をしながらも無事故のドライバーに聞かせた講習で聞いてもらうと効果があると思う。

安田厚子さんの講演中、涙があふれて止まりませんでした。被害者のご家族から話を聞かせていただくのは初めてで、事故撲滅を訴える強い意思が伝わり、身の引き締まる思いでした。

「ハンドルの重みは命の重み」とは被害者の方々の命と引き換えに運ばれた教訓」とのお話を聞き、教習所の指導員として安全運転教育を通じて命の大切さを教習生に伝えていきたい。

指導員は初心運転者の教育という、どんな考え方のドライバーを育てるのか重要な業務を担っています。教習生を加害者にならないためにも厳しさを必要。私自身もより一層の安全運転に努めたい。

時間も経過しても悲しみは変わらず、同じ母親として涙が出てしまい、改めて「事故一件」の重みを感じました。私も指導員として仕事に今一度向き合いたいと思います。

講演を聴き、悲惨な光景が思い浮かぶようでしたが、そうした現状から立ち直って前を向く考え方がすごく感動的だった。周囲への感謝の気持ちもとても素晴らしいと思った。

初心運転者育成という指導員の仕事の重大性を改めて痛感しました。

講演を聴き、悲惨な光景が思い浮かぶようでしたが、そうした現状から立ち直って前を向く考え方がすごく感動的だった。周囲への感謝の気持ちもとても素晴らしいと思った。

学科教習では事故の加害者、被害者どちらにもならないよう話をしている。講演を参考に安全運転者の育成に努めたい。

事故を起こした方の家族もまた被害者であることから、一人でも悲しみを背負う人を作ってはならない。改めて、緊張感を持って日々の業務に当たることを約束します。

交通遺児を生まないためにはたらきかけが出来るよう自身の運転意識から見直さなければならぬと思えました。

交通事故をなくすこと、普通ハンドルを握る以上、自分も加害者になる可能性があるのかもしれない。教習業務は重大な責任を伴う仕事だと思つた。

文章で読むとは違って、貴重なお話が聞けて良かった。今一度、気持ちを締めつけて初心運転者教育にあたります。

運転指導員という職は、交通遺児を生まないためにはたらきかけが出来るよう自身の運転意識から見直さなければならぬと思えました。

遺族の深い悲しみが痛切に感じられた。ハンドルを握る者として、やりきれない苦しみを味わう人が少しでも減らせるよう自身の運転意識から見直さなければならぬと思えました。

交通事故をなくすこと、普通ハンドルを握る以上、自分も加害者になる可能性があるのかもしれない。教習業務は重大な責任を伴う仕事だと思つた。

文章で読むとは違って、貴重なお話が聞けて良かった。今一度、気持ちを締めつけて初心運転者教育にあたります。

運転指導員という職は、交通遺児を生まないためにはたらきかけが出来るよう自身の運転意識から見直さなければならぬと思えました。

遺族の深い悲しみが痛切に感じられた。ハンドルを握る者として、やりきれない苦しみを味わう人が少しでも減らせるよう自身の運転意識から見直さなければならぬと思えました。

交通事故をなくすこと、普通ハンドルを握る以上、自分も加害者になる可能性があるのかもしれない。教習業務は重大な責任を伴う仕事だと思つた。

文章で読むとは違って、貴重なお話が聞けて良かった。今一度、気持ちを締めつけて初心運転者教育にあたります。

運転指導員という職は、交通遺児を生まないためにはたらきかけが出来るよう自身の運転意識から見直さなければならぬと思えました。

遺族の深い悲しみが痛切に感じられた。ハンドルを握る者として、やりきれない苦しみを味わう人が少しでも減らせるよう自身の運転意識から見直さなければならぬと思えました。

交通事故をなくすこと、普通ハンドルを握る以上、自分も加害者になる可能性があるのかもしれない。教習業務は重大な責任を伴う仕事だと思つた。

文章で読むとは違って、貴重なお話が聞けて良かった。今一度、気持ちを締めつけて初心運転者教育にあたります。

運転指導員という職は、交通遺児を生まないためにはたらきかけが出来るよう自身の運転意識から見直さなければならぬと思えました。

遺族の深い悲しみが痛切に感じられた。ハンドルを握る者として、やりきれない苦しみを味わう人が少しでも減らせるよう自身の運転意識から見直さなければならぬと思えました。



奈良県斑鳩町で(7月7日)

運転操作や技術だけでなく、命の大切さを伝える教習を工夫するべきだと思つた。教習生や各種の講習の受講生にも聞いてほしい内容だった。



(中公文庫 817円)

### もう読んだ?

愛する娘が消え、かすかな残像に口紅をさして涙ぐむはかばか、取り立てて大きな波乱万丈が起きるわけでもない。愛する娘が消え、かすかな残像に口紅をさして涙ぐむはかばか、取り立てて大きな波乱万丈が起きるわけでもない。

今泉 哲雄 心塾関西読書感想文講師

### 残像に口紅を

筒井 康隆 著

いきなりへー 世界から「あ」を引けば」と書き出し、読者を挑発する。章が進むごとに一つずつ音が消え、連れてその音を含む言葉、さらにその語を含むモノもひとつ……。『パ』がなくなれば、パン屋からパンが消え、とりあえずクロワッサンは生き残る。「実験的長編」と銘打った一九九九年のベストセラー。30年余を経て昨夏、突然再ブレイクした。Think Tokに投稿されたわずか30秒の動画が、コロナ禍で巣ごもりしていた若者に突き刺さったらしい。

主人公は、言葉失っていく世界でもかく作家。愛する娘が消え、かすかな残像に口紅をさして涙ぐむはかばか、取り立てて大きな波乱万丈が起きるわけでもない。愛する娘が消え、かすかな残像に口紅をさして涙ぐむはかばか、取り立てて大きな波乱万丈が起きるわけでもない。

### 言葉が消える作家がもがく

はない。が、展開はスリリング。筋を追うより、次は何の音が消えるか、作家は書き進めるのか、ときにペーペーを戻って確かめ、どきどきしながら読み進める緊迫感が止まらない。

ほぼ半分の文字が消失して読者が退屈しかけた辺りで、秘策を繰り出す。読者への媚びと主人公がうそぶく渾身の情交シーン。作中の評論家もへたいぶ劣情を催した」と激賞する。著者の、言葉を自在に操るマジシャンぶりが躍如。

後半、一気に呼吸が音が消え続ける。文もぶつと切れ出し、最後の音が消えると、世界は……。

愛する娘が消え、かすかな残像に口紅をさして涙ぐむはかばか、取り立てて大きな波乱万丈が起きるわけでもない。愛する娘が消え、かすかな残像に口紅をさして涙ぐむはかばか、取り立てて大きな波乱万丈が起きるわけでもない。

### 秋景



日本医科大学6年 蘭田 大二郎

## 教えて！交通事故Q&A

### 〔公財〕日弁連交通事故相談センター ③

**Q** 私は夫と夫の父母と同居しております。任意保険に加入中の夫所有の車で、同居している夫の母親を乗せて買い物に行く途中、後続車から追突される交通事故に遭いました。私も、夫の母も、事故により負傷し、首の痛みや手指のしびれ等があり、6か月ほど通院した結果、治療が終了しました。この度、加害者側の保険会社から示談の提案があったのですが、二人とも提案に納得できません。弁護士に依頼をして、適正な賠償を受けたいと思っております。最近、弁護士費用保険が普及していると聞いたのですが、交通事故における弁護士費用保険の利用について教えてください。(岐阜県・50歳女性)

### 他の保険で補償される場合も 交通事故の「弁護士費用保険」

**A** 弁護士費用保険に加入しているのであれば、任意保険は、保険会社、除は、自動車保険相談者自身は配偶者と保険商品の内容により異なる場合があります。上記と異なるて付帯されることが多い親族として弁護士費用保険扱いもあり得ますので、ですが、火災保険など他の補償の対象となる場合もありません。また、同居の親族(た士費用保険の支払の対象となるのか保険会社に確認をさせていただきます。

自動車事故を対象とする弁護士費用保険の場合、除に弁護士費用保険が付帯される場合、ご自身補償を受ける人は、①や夫の母親が同居の親族として補償の対象になるか、住まいの火災保険に加入しているのか、このように、被害者自身が契約している保険の対象の車両に乗っている者であるのが通例です。ご相談の事例ですと、費用保険がついていれば補償の対象になることがあり得ます。なお、弁護士

日弁連交通事故相談センター無料相談ダイヤル  
**0120-0783-25**  
 月～金(祝日除く)10時～16時30分(相談・通話無料、10分程度) 水は19時まで(第5週は16時30分まで)  
 ホームページ <https://n-tacc.or.jp/>

# 「ヤングケアラー」母と歩む人生

**小** 学生の時、たった一人の家族が介護が必要な状況に陥った。

横浜市で福祉サービス事業所を営む沖村有希子さん(33)は小学6年の11歳の時、その立場に立たされた。

幼い頃からシングルマザーの母(58)と二人暮らし。母は自転車で通勤途中、交通事故で頸椎を損傷。退院後は車いす生活になった。必然的に家事から母の介護、身の回りの世話まで沖村さんの肩にのしかかった。18歳未満でケアの責務を担う、いわゆる「ヤングケアラー」である。

「当時はヤングケアラーという言葉すらない時代。主治医には『お子さんのことを思えば、児童養護施設に預けるか、親戚に養子縁組してもら

うのが得策』と言われ、母はとも悔しかったそうです」

沖村さん自身もまた、「自分の子どもに介護させることで母が色眼鏡で見られやしな

いか、とかつい考えてしまったり。子どもなりに、どうやって生きていくか考えるのに必死でした」と話す。だが中学生になり、体が大きくなる

と周囲の受け止め方も変わる。「中2の頃、身長が164センチくらいあったんです。そうなるも、もはや子ども扱いはされず、『あなたがいる間は

お母さん(の介護)は大丈夫ね』と言われて。まだ子どもなのに、一人前扱いされてしま

う。部活もできず、自分の時間はありませんでした」

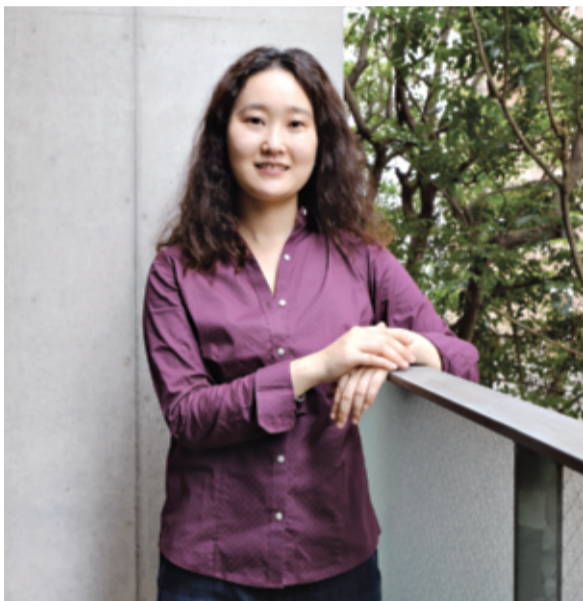
高校では経済的な事情で進学をあきらめ、働いて家にお金をためて退学する同級生もいた。「傍目にも、家族の従属物みたいだった。子どもはどうしても自分が置かれた環境に左右されるんです」

## オンステージ

おきむら ゆきこ 沖村 有希子さん

(株)スペース・オリオン代表

育英会の海外語学研修で1か月間、カナダに留学した経験が沖村さんの価値観を変えた。母を一人残していくのは不安だったが、その母は留学を勧めてくれた。日本では「一般家庭」の枠から外れ、孤立感を覚えていた沖村さんを、ホストファミリーは「個性があつて素敵」とたたえたのだ。「勉強しながら親をケアするという経験を『素晴らしい』と言ってもらえ、リスペクトされている感覚がすごくあつ



**沖** 村さんは現在、事業所経営の傍ら、自身の経験を基にヤングケアラーの支援などを提言している。ただ、この先、大学で専攻した住居学の知識を生かし、いつか実現できたら、と思い描いている夢があるという。

「健常者もハンディーを抱えた人も、いろんな世代が集まって暮らせる場所づくりに関わったら、と思っ

ています。人口減が続く日本では、さまざまな人が交流できる場所が必要です。大事になる。自分の経験が地域の貢献につながるんじゃないかと思

います。母と二人三脚で歩んできた人生はこれからも続く。その母が日ごろ言いかせてきた言葉は、いつも心にある。

「あなたにはあなたの人生がある。努力して自分の人生を選んで生きられる人になりなさい」

「ヤングケアラーにとって、周囲に信頼できる大人がいると、それだけで救われる子もいる。子どもに信頼される存在でいられるか、大人の方が問われています」

「健康者もハンディーを抱えた人も、いろんな世代が集まって暮らせる場所づくりに関わったら、と思っ

ています。人口減が続く日本では、さまざまな人が交流できる場所が必要です。大事になる。自分の経験が地域の貢献につながるんじゃないかと思

います。母と二人三脚で歩んできた人生はこれからも続く。その母が日ごろ言いかせてきた言葉は、いつも心にある。

「あなたにはあなたの人生がある。努力して自分の人生を選んで生きられる人になりなさい」

## はばたく

# サッカー部支える『栄養新聞』

甲南大マネジジャーの嶺山さん

「プロテインって何？」

そんな素朴な疑問からスポーツ栄養学の知識まで、サッカー選手の食生活を支える新聞を手作り

する神戸女子大2年、嶺山穂乃弥さん(19)。大学で健康スポーツ栄養学を学ぶ傍ら、甲南大体育

育会サッカー部にマネジャーとして加わり、栄養系のリーダーを務める。

1951(昭和26)年創部の甲南大サッカー部は、関西学生リーグ1部に所属し、約130人の部員を擁する伝統校。近年はJリーグにも人材を輩出する大所帯のサッカー部を、嶺山さんは主に栄養面からサポートする。

嶺山さん自身、中学・高校と陸上競技に打ち込んだアスリート。高校でサッカー部員だった友人の影響や、地元のウィッセル神戸の試合を観戦するうち、個人で競う陸上

と異なり、チーム全員で戦うサッカーの魅力に惹かれたという。サッカー部側も、スポーツ栄養学を学ぶ嶺山さんの入部を機に「栄養係」を新設。

10人ほどのメンバーを束ねるリーダーに指名された。ただし授業で得た栄養学の知識や理論をチームにどう還元するのか、栄養係の腕が問われる。とりわけ頭を悩ませるのが遠征中の食事だ。コロナ禍で外食もままならない中、30人超の食事管理を担当する。主に弁当でまかなうが、「栄養バランスはもちろん、食費は選手たちの実費なのでコスト面にも気を使います」。

そこで選手たちに日々の食事や栄養への理解を深めてもらうと、『栄養新聞』という部内紙の発行を思いついた。

「(選手は)食事に興味があっても詳しいことには分からない……そんな感じがします。それに、食事は結果にどうつながるのか分かっていくので、どうしてもおろそかになりがちなんです」

新聞はA5判4ページ。毎月発行し、一つのテーマを2か月かけて解説する。特集するテーマの決定から取材執筆、紙面のレイアウトまで、嶺山さんが編集長としてまとめる。

「紙の新聞以外に部のSNSでも紹介するので、不特定多数の目に触れることになる。情報の確かさを心がけています」

例えば最新号(取材時は「プロテイン」特集。選手に聞いて回ったところ、「プロテインについて知りたい」と要望があった。ページをめくると、プロテインのメリット・デメリット、種類と効果、目的に合わせた選び方、摂取のタイミングなどコンパクトながらツボを押さえた解説が並び、アスリートのみならず一般向けの入門記事としても役立つそだ。

さらに、特集記事をSNSで知ったプロテインの製造販売メーカーから、サッカー部にサポートの申し入れがあったという。「勉強、部活、バイトと超多忙な時だっただけに、(メーカーの反応は)すごくうれしかった」

とりわけ、「スポーツと栄養」には思い入れがある。小学の時に亡くなった父(享年39)は車・バイク好きのアウトドア派ではあったが、むしろ今の自分があるのは「母の影響が大きい」とい

う。陸上競技に打ち込んでいたころ、栄養士と調理師の資格を持つ母(49)が競技生活を全面支援してくれたからだ。

「疲労回復はもちろん、タイムが短縮できたのも食事のおかげだ、と実感していました。きつい練習が続く中で、母が作る大好きな食事が自分の力になると思えました」

大学で栄養士資格を得た後、将来の進路はプロスポーツ選手の栄養スタッフになるのが夢だ。「高校2滝川第二高(神戸市)がスポーツの強豪校だったので、プロを目指す友人らのサポートができたかな、と思っ

ています。選手に『食事のおかげで結果が出た』と言ってもらえたら、最高にうれしいでしょうね」

「健康者もハンディーを抱えた人も、いろんな世代が集まって暮らせる場所づくりに関わったら、と思っ

ています。人口減が続く日本では、さまざまな人が交流できる場所が必要です。大事になる。自分の経験が地域の貢献につながるんじゃないかと思



栄養面でチームをサポート。写真下は企業も注目した『栄養新聞』のプロテイン特集号



「健康者もハンディーを抱えた人も、いろんな世代が集まって暮らせる場所づくりに関わったら、と思っ

ています。人口減が続く日本では、さまざまな人が交流できる場所が必要です。大事になる。自分の経験が地域の貢献につながるんじゃないかと思

います。母と二人三脚で歩んできた人生はこれからも続く。その母が日ごろ言いかせてきた言葉は、いつも心にある。

# 心揺さぶる「母の歌声」追い続け

## はつらつ

田邊 健二さん

北海道芸術高校福岡キャンパス  
ミュージックコース3年

使 込まれたモーリス社のアコースティックギター。バラード調のオリジナル曲に乗せ、声を絞り出す。歌に込めたのは、亡き母への限りない感謝と慕情の情だ。

田邊健二さん(18)は、北海道芸術高校福岡キャンパスのミュージックコースで音楽を学ぶ。ギター一本のソロから、学外のメンバーと組んだバンドではベースを担当。時にドラムを叩いてリズム感を養う。まさに「No Music, No Life」(音楽なしじゃ生きられない)の高校生活だ。

「アコースティックギターのきれいな音は心が落ち着く感じでいい。でもベースの低音も最高。シンカー・ソングライナーになりたいけど、バンドでベースを弾くのもいい。もっと音楽を究めたいんです」

小5の時に急逝したフリーピン出身の母(享年38)もシンカーだった。ギターを弾いていた父(58)と同じバンドで、「ゴスペルとか歌っていた」と聞いた。母のライブを見たことはないが、カラオケにはよく一緒に行った。パワフルで伸びやかな声をはっきりと覚えている。

「ビヨンセ(米国の歌手)みたいで、R&Bやジャズに似合う声だと思いました」

小学生のころは音楽に興味はなく、ゲームが好きで放課後は外で暗くなるまで遊ぶ少年。だが母が亡くなり、中学校では入学早々、不登校にもなった。根気よく付き合っ

くれた担任教師のおかげで再び登校できるようになる一方、中2で始めたネット配信を機に「歌にどハマりした」。

「母がカラオケでA1さんの『ストーリー』を歌う動画が残っていて。自分もカラオケ音源で、いろんな歌を配信し始めたんです。で、自分も楽器がやりたいと思って」

父から愛用のギターを譲り受け、独学した。最初は「スタンド・バイ・ミー」から慣れてくると、コードを覚えて弾き語りの配信を始めた。

「それが思いのほか好評だったんです。『めっちゃ面白い』とか。初めて他人にホメてもらって、うれしくて。自信が湧きました」

もともとアニメ好きで、将来は「声優になりたい」と考えていた。だが高校進学を控えて、「ミュージシャンになろう」と、幼なじみが通っていた今の学校へ進学を決めた。

1年生の終わりにあった学内の発表会。コンサートホールを借り切った会場には学内外の数百人が詰めかけた。パ

ンドを組んだ同級生を羨ましく感じながら、初めて作詞作曲を手がけたオリジナル曲を父のギターで歌い上げた。

「失恋系の歌。悲しめの、暗い曲が多いんです、自分は今が終演後、「ケンジの歌がいちばん良かった」と次々声をかけられた。それまで学校に今一つ馴染めていなかったが、「もううれしくて。そこからどんどん創作意欲が湧いてきました」。

2年生の時には、先輩たちの卒業式に向けて曲を作り、MV(ミュージック・ビデオ)を企画・制作した。今年は5月の母の日に合わせて、亡き母へ感謝を込めて「Mother(マザー)」という曲を書き、仏壇の前で歌った。校内のカフェで弾き語りを披露した時は、聴いていた同級生の保護者の目に涙が浮かんだ。

「あなたが愛してくれたから僕は今を生きている。あなたにこの歌を届けるよ。ありがとう愛してる Mother」

母の歌声がなければ音楽にのめり込むことはなかった。卒業後は就職するつもりだったが、3年生の今、もっと専門的に音楽を学びたい気持ちが強くなった。

「聴く人と一緒に泣いてくれる曲を書くアーティストになりたい。自分が母の歌に心を動かされたように、感情を揺さぶる曲を書きたい。もし母がいたら一緒に歌えたのかなとか、たまに思いますね」



父から受け継いだアコースティックギターで熱唱。よく通る、芯のある声がスタジオに響く

## お母さんの背中

# 子と母が支え合った10年

「コロナ感染第7波が猛威を振るった8月、新規感染者が初めて2000人を超えた高知県。医療現場の最前線に立つのが尾崎真奈美さん(53)だ。

高知で生まれ育った生粋の土佐っ子。看護師だった母の背中を追って社会に出て以来、勤続32年を数える。とはいえ、3年目に入ったコロナ禍による行動制限や不規則な勤務体制など、医療従事者だからこそ厳しい現実と向き合う日々を過ごしている。

「勤務先は、いわゆるかつての老人病院なので、持病のあるお年寄りはコロナ感染によって急激に容体が悪化することがある。クラスター感染が発生したこともあり、気を抜けませんね」

その日ごとにコロナ専従とそれ以外に担当を振り分けるなど、リスク回避の取り組みは進めているものの、勤務中は精神的なプレッシャーが常にのしかかる。さらに職員が感染、あるいは濃厚接触者となって自宅待機を命じられることで、現場は「常に人手不足」という。例えば夜勤業務は通常、午後5時から翌午前9時までだが、「結局、お昼ごろまで残って手伝わざるを得なくなる」という激務だ。

ただ、コロナ禍という要素を除けば、「仕事は忙しい時の方が充実している」ときっぱり。「高齢の方が多いため、良くなって帰

宅でできる方は少ないと感じます。それでも入院する時は寝たきりの状態でも徐々に回復されて帰宅できるようになる方もいる。そんな時はやっぱりうれしいです」

向き合うのは患者ばかりではない。職業人として後輩たちを育てることも重要な役割の一つだ。

「今の若い人って、あまり患者さんじゃべらないんですよ。必要なのは話すんですが、雑談とか世間話になると、ちよっと……」

コミュニケーションが苦手な人が多い印象があります。尾崎さんは自身の経験も踏まえ、高齢患者には雑談による声かけが「治療経過にも影響する」と感じている。「勤務先には認知症の患者さんも結構いらっしやるので、こちらから積極的

に声をかけて話をしないと、やがて言葉を忘れて話せなくなるんです。患者さんと積極的に関わるようアドバイスしています」

むろん、今やハラスメントの時代。「言い方ひとつで指導ではなくハラスメントになることもある。結構気を使います」と苦笑する。

家庭では3男3女の母。夫(享年42)の事故から10年。当時は長男(30)が県外で就職したばかりで、家には尾崎さんと18歳の長女から2歳の三男まで子ども5人が残された。看護師として働く傍ら、食事作りをはじめ子育てに追われ「悲しむ間もなかった」。そんな母を、近くに住む夫の両親と子どもたちの結束が支えた。

「夫の両親に加え、上の子が弟妹の面倒を見たり、食器の後片付けや洗濯を手伝ってくれたりして子どもたちも助け合った。この子たちがいなかったら、夫が亡くなって途方に暮れるだけだったかもしれない」

看護師学生だった長女は母と同じ看護師になった。手術室担当で患者と接する機会が少ないせいか、病棟でさまざまな患者と向き合う母に「お母さん、えらいね」と感心しきりとか。

体を動かすことが好きなアウトドア派。8月には孫らと一緒に四万十川でラフティングを楽しんだ。今は一人旅にも憧れる。

「子どもが皆、独立したら行ってみたい。金銭とかよさそう。家では一人になる時間がなかったですから」



「コロナによる人手不足は深刻」と尾崎さん

尾崎 真奈美さん  
看護師(高知県土佐市)

# あしながおじさんの広場



【7月】

定年退職者ですが、投資で得た利益の一部を寄付します。お役立てください。

(東京都T・Hさん)

◇

突然の不幸に遭ったにもかかわらず、前向きに歩んでいる皆さんへ少しでもお役に立ちたいです。

(東京都I・Yさん)

◇

交通遺児の教育関係に役立ててください。

(茨城県K・Sさん)

◇

微力ながら不定期にて支援させていただきます。

(愛知県Y・Mさん)

◇

心ばかりです。

(熊本県S・Yさん)

◇

交通遺児のために役立ててください。

(神奈川県M・Tさん)

◇

お役に立てればと存じます。

(千葉県K・Tさん)

◇

「寄付の」多くはオトバイの愛好グループ「中部SSTRコミュニティ」からです。活動を応援しています。

(愛知県Pさん)

◇

頑張ってください。

(千葉県R・Eさん)

【8月】

コロナ禍の中、勉学に励むのも厳しいでしょうが、ご自身のためにも社会のためにも頑張ってください。

(静岡県Y・Kさん)

◇

輸送業務に従事する者として、少しですがお役に立ててください。

(東京都K・Bさん)

◇

皆さんの頑張りにも、また少しお手伝いさせていただきます。

## お便り

### 「幸せ」感じる人生つかんで あしながおじさん、はや33年

ただきます。目標に向かって頑張ってください。

(和歌山県K・Tさん)

◇

いつも応援しています。

(愛知県F・Nさん)

◇

辛いことがこの世には多いですが、幸せだと感じられる人生を皆さんがつかみやすように。

(京都府T・Yさん)

◇

交通遺児に幸あれ。

(東京都M・Iさん)

私は決して順調な人生ではありませんでした。しかし、皆さんの今置かれている立場は私の若いころのずっと大変だと思えます。でも、悪いことは決して続きません。ひたむきに前に向かって頑張ってください。私には決意がある中、も生活は本当に大変だと思えます。負けてはダメです。私には決意がある中、も生活は本当に大変だと思えます。負けてはダメです。私には決意がある中、も生活は本当に大変だと思えます。負けてはダメです。

|                           |             |
|---------------------------|-------------|
| 交通遺児育英会の連絡先(平日9:00~17:30) |             |
| ▽奨学金貸与について                | 0120-521286 |
| ▽返還・猶予・免除について             | 0120-521287 |
| ▽成績相談・つどい・語学研修            | 0120-521295 |
| ▽募金・寄付について                | 0120-521285 |
| ▽心塾入寮申し込みについて             | 0120-355619 |

神奈中バス労働組合連合会 様

労働条件の維持・改善、福利厚生、交通事故の防止など幅広く活動

神奈中バス労働組合連合会様は、交通安全の啓発活動を実施する神奈川中央交通グループの労働組合として、労働条件の維持・改善など積極的に取り組んでいます。また、交通安全の啓発活動や福利厚生活動などを行うほか、交通事故の防止と撲滅を目指し、「事故防止コンクール」や街頭に

ご支援に感謝いたします

育英会から

が、興味のあること、面すです。応援しています！

(愛知県O・Kさん)

◇

毎年寄付をするようにトと同時にあしながおじさんになり、はや33年の方々のためにお役立て

させていただきます。

(山梨県Lさん)

◇

熱中症にもならず、夏を無事過ごせました。一日一日を大切に、コロナにかからないよう暮らしていきたいです。

(愛知県K・Kさん)

◇

バイク乗りができることとして、イベントでチャリティー撮影会を開きました。その際、参加者様からお預かりした募金を寄付させていただきます。

(山梨県Lさん)

◇

何か社会の役に立てればと思っていた矢先、貴会を知りました。今後もしややかながら支援したいと存じます。

(栃木県M・Kさん)

【9月】

私は貧しい中で育ちましたが、周りもあまり豊かではなかったです。今は豊かな情報がある中で

生活は本当に大変だと思えます。負けてはダメです。

私には決意がある中、も生活は本当に大変だと思えます。負けてはダメです。

私には決意がある中、も生活は本当に大変だと思えます。負けてはダメです。

私には決意がある中、も生活は本当に大変だと思えます。負けてはダメです。

私には決意がある中、も生活は本当に大変だと思えます。負けてはダメです。

私には決意がある中、も生活は本当に大変だと思えます。負けてはダメです。

私には決意がある中、も生活は本当に大変だと思えます。負けてはダメです。

私には決意がある中、も生活は本当に大変だと思えます。負けてはダメです。

私には決意がある中、も生活は本当に大変だと思えます。負けてはダメです。

私には決意がある中、も生活は本当に大変だと思えます。負けてはダメです。

高校・専修学校・各種学校  
大学・大学院

君につばさ一夢を、諦めない

# 交通遺児 奨学生募集

〈保護者の重い後遺障害も対象です〉



東京都と関西に大学生・専門学校生の学生寮あり

(公助) 交通遺児育英会

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-6-1 平河町ビル3階  
☎ 03-3556-0773 ☎ 0120-521286  
<https://www.kotsuiji.com/>

